

貸 借 対 照 表

2026年 3 月31日現在

(単位：千円)

科目	金額	科目	金額
(資産の部)		(負債の部)	
流 動 資 産	150,544	流 動 負 債	37,764
現金及び預金	14,300	未 払 金	36,503
前 払 費 用	6,875	未 払 法 人 税 等	666
短 期 貸 付 金	69,782	預 り 金	594
未 収 入 金	45,374		
未 収 消 費 税 等	14,211		
		固 定 負 債	183
		繰 延 税 金 負 債	183
固 定 資 産	47,513,902	負 債 合 計	37,947
有形固定資産	10,803	(純資産の部)	
建 物 附 属	6,163	株 主 資 本	47,626,406
工 具 器 具 及 び 備 品	4,640	資 本 金	100,000
無形固定資産	595	資 本 剰 余 金	47,412,154
ソ フ ト ウ ェ ア	595	資 本 準 備 金	100,000
		そ の 他 資 本 剰 余 金	47,312,154
投資その他の資産	47,502,411		
関 係 会 社 株 式	47,490,042	利 益 剰 余 金	114,252
長 期 前 払 費 用	1,261	そ の 他 利 益 剰 余 金	114,252
差 入 敷 金 保 証 金	11,107	繰 越 利 益 剰 余 金	114,252
		純 資 産 合 計	47,626,406
資 産 合 計	47,664,354	負 債 純 資 産 合 計	47,664,354

(注) 記載金額につきましては、表示単位未満の端数を切捨てて表示しております。

(注) 当期純利益 88,719千円

個 別 注 記 表

I 重要な会計方針に係る事項に関する注記

1. 有価証券の評価基準及び評価方法

子 会 社 株 式…… 移動平均法に基づく原価法により計上しております。

2. 固定資産の減価償却の方法

(1) 有 形 固 定 資 産 (リース資産を除く) …………… 定額法により計上しております。

(2) 無 形 固 定 資 産 (リース資産を除く) …………… 定額法により計上しております。

(3) 長 期 前 払 費 用 …………… 定額法により計上しております。

3. その他計算書類の作成のための基本となる事項

グループ通算制度の適用

グループ通算制度を適用しております。また、法人税及び地方法人税並びに税効果の会計処理及び開示については、「グループ通算制度を適用する場合の会計処理及び開示に関する取扱い」(実務対応報告第 42 号 2021 年 8 月 12 日)に従っております。

4. 収益及び費用の計上基準

当社は、主に建設業を営む会社の株式を所有し、当該会社の経営管理を行っており、その収益は、主に当該会社からの経営指導料及び配当金からなっております。

経営指導に関する収益は、当該会社の経営計画及び事業戦略に関する指導・支援を行う経営指導契約に基づく契約履行義務を果たすことにより収受しております。当該契約は一定期間にわたり履行義務を充足する取引であると判断し、履行義務の充足の進捗度に応じて収益を認識しております。

受取配当金については、効力発生時点で収益を認識しております。

II 株主資本等変動計算書に関する注記

1. 当該事業年度の末日における発行済株式数

4,116,384 株

2. 配当に関する事項

該当事項はありません。